

オランダ、ハーグの国際刑事裁判所



## 現在のICCの活動

### ■中央アフリカ共和国

- 2004年12月 中央アフリカ共和国が重大犯罪に関する事態を付託
- 2007年 5月 ICC検察官による捜査開始

### ■コンゴ民主共和国

#### 民族紛争

- 2004年 3月 コンゴ民主共和国政府が事態を付託、ICC検察官による捜査開始
- 2006年 民兵組織の元指導者、トーマス・ルバンガ・ディーロ逮捕、ICCに引き渡し
- 2007年 1月 第一審裁判部への送致を決定



### ■スーダン（ダルフール）

#### 国際人権法等違反

- 2005年 3月 国連安保理決議により、事態を付託  
同年6月捜査開始
- 2007年 4月 同国が現役閣僚の被疑者の逮捕状を発付
- 2008年 7月 ICC検察官はバシル大統領の逮捕状を請求

### ■ウガンダ

#### 拷問児童徴兵等の人権侵害

- 2003年12月 ウガンダ拷問・児童徴兵等の人権侵害につき、国が事態を付託
- 2004年 捜査開始
- 2005年 5名に逮捕状発出

# 管轄権 (Jurisdiction)

- ◆ 裁判所は、管轄権の範囲の事件を扱う。複数の司法管轄の主張が重なる場合もある。
- ◆ 人的管轄権＝自国の人間の事件についての管轄権の主張
- ◆ 場所的管轄権＝自国内の事件についての管轄権の主張
- ◆ 普遍的管轄権＝世界中どこでも、誰による事件でも取り扱う(世界主義)
- ◆ 時間的管轄権＝一定時期の事件のみ扱う

# ICCの機能



基本は各国で  
捜査・訴追



事件発生！

備審法廷にて行われる

① 調査の開始

② 調査

捜査するべきか？

③ 捜査

④ 予審

有罪の十分な証拠あり？

⑤ 公判

⑥ 判決

⑦ 刑の執行

No

捜査終了

No

釈放



1998年9月2日  
ジェノサイド罪の初適用  
ICTR

アカイエス事件  
元タバ市長だったアカイエス  
虐殺レイプの煽動

スレブレニツアの虐殺  
1995年7月発生  
8000人のボシュニャツク(ボスニア・モスLEM人)が殺害された。  
(2001年ユーゴのミロシェビッチ元大統領の逮捕)  
2004年虐殺が公に認められる  
→セルビア人指導者のカラジッチ、ムラジッチ逮捕



# ボスニア・ヘルツェゴビナ - フォツァ



# コンゴ民主共和国 - 少女兵士



# コンゴ民主共和国 - 少女兵士



# スーダン／ダルフルール – 子どもの絵

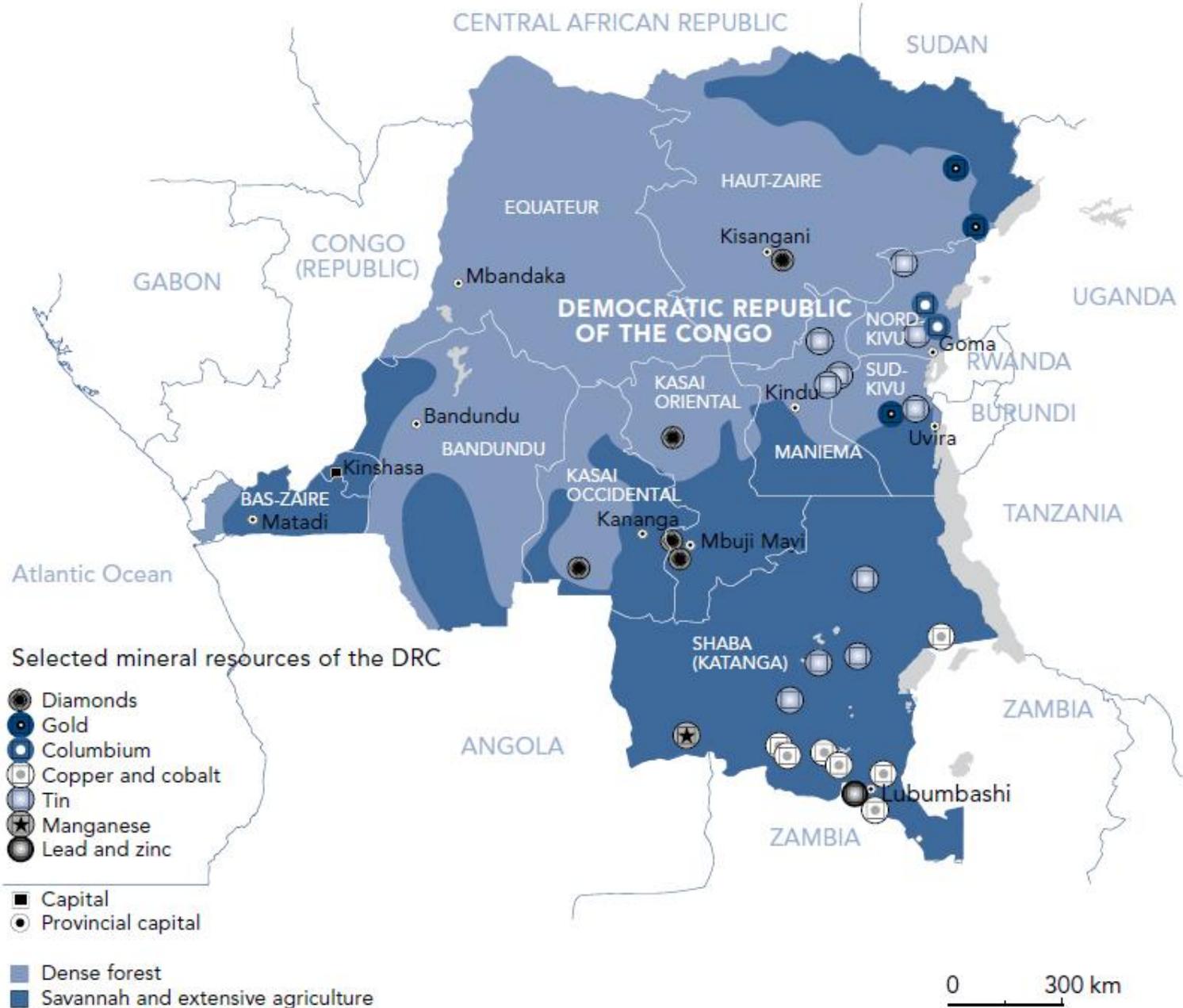


スーダン政府軍の支援を受けたアラブ系民兵組織  
ジャンジャウード



# ルバンガ事件(子ども兵士)







# Dodd=Frank Wall Street Reform Act U.S.Statute1502

金、タングステン、コルタン(タンタル鉱石)、スズの四種類を紛争鉱物と指定

採掘

精錬工場

流通



# レアメタルと携帯電話

**液晶パネル**

素材	原産国
ITO 珪砂	オーストラリア、マレーシア

**プラスチックケース**

素材	原産国
石油	オーストラリア

**バッテリー**

素材	原産国
コバルト	オーストラリア、カナダ、オーストラリア
炭酸リチウム	オーストラリア

**プリント基板**

素材	原産国
金	南アフリカ、オーストラリア、アメリカ
銀	中国、オーストラリア、オーストラリア
銅	中国、オーストラリア、アメリカ
鉛	中国、オーストラリア、アメリカ
パラジウム	ロシア、南アフリカ

**半導体**

素材	原産国
シリコン	スウェーデン、中国、ブラジル

**コンデンサー**

素材	原産国
チタン鉱石 (イタルナイト)	南アフリカ、オーストラリア、カナダ
アルミニウム	ロシア、中国
タンタル	ブラジル、オーストラリア、オーストラリア

(出典: 『MINERAL COMMODITY SUMMARIES 2006』 (USGS)、『地球買いモノ白書』 (コモンズ))

- ◆ コンゴ民主共和国は、タンタル鉱石 (コルタン) 等の大産出国
- ◆ それ以外の産出国として、オーストラリア、カナダ、中国など
- ◆ 携帯電話は多種多様な鉱山



**エシカル  
ケータイ  
キャンペーン**

# 「貧困という監獄」

- ◆ ロイック・ヴァカン(仏-米の社会学者)
- ◆ 「グローバル化と刑罰国家の到来」  
貧しい人びとを「犯罪化」することにより  
集住地域(ゲットー)を生みだし管理する
- ◆ 刑務所収容者数の増加(米～世界へ)
- ◆ 「南」の国々の極端な貧困
- ◆ 一般社会内の社会的排除(***Social Exclusion***)
- ◆ 入国管理政策による「南」の労働者の統制
- ◆ 「バーチャル・ゲットー」の登場

